

第2日 11月17日(日) 9:00~16:50

※受付開始 8:30~ 受付場所 中央2号館(南講義棟)4階廊下

研究発表1			
	A会場 (S410) 司会 前島美保	B会場 (S404) 司会 田中多佳子	C会場 (S403) 司会 島添貴美子
9:00 9:30	平間充子 ⇒20頁 算賀と朝観行幸における奏楽 —平安時代初期を中心に—	柚木かおり ⇒23頁 ウクライナの撥弦楽器 コブザおよびバンドゥーラの文化史概観 —ウクライナ語文献をもとに—	長谷川由衣 ⇒26頁 柴田南雄の民謡論と 「世界音楽」—柴田南雄『音楽の骸骨のはなし』(1978)と《追分節考》(1973)の成立背景を中心に—
9:35 10:05	根本千聡 ⇒21頁 中世前期大神氏の笛に関連する資料	山本宏子 ⇒24頁 オスマン帝国のメフテルと西ヨーロッパのトルコ趣味音楽の楽器の比較	梶丸 岳 ⇒27頁 言葉の即興と伝承の困難 —秋田県「掛唄」における伝承の試み—
10:10 10:40	青木 慧 ⇒22頁 江戸期吉原遊廓における「見世すががき」の変遷 —文学史料と長唄譜を手掛かりに—	遠藤美奈 ⇒25頁 A.クラウスの“La Musique au Japon”に収められた琉球関連楽器について	三島わかな ⇒28頁 「彼の芸能」から「わが芸能」へ —大正主基の大嘗祭関連芸能を事例に—

10:40~10:50 休憩

研究発表2			
	A会場 (S410) 司会 配川美加	B会場 (S404) 司会 高松晃子	C会場 (S403) 司会 小日向英俊
10:50 11:20	丸山 彩 ⇒29頁 明治30年代から40年代の京都における演奏会の諸相	横井雅子 ⇒31頁 初期ジプシー楽団の楽師像をめぐって —ツィンカ・パンナの受容を通して見る—	【映像発表】 ⇒33頁 鳥谷部輝彦 『東皐琴譜』の特殊な指法「畧」について 10:50~ 上映開始 (3回上映)
11:25 11:55	マット・ギラン ⇒30頁 明治・大正時代の虚無僧組織と臨濟宗寺院	濱崎友絵 ⇒32頁 日本における《ウスクダラ》の受容の諸相をめぐって —1950年代を中心に—	11:50 ごろ 質疑応答 (10分程度)

11:55~13:00 昼食

※12:20~映像発表繰り上げ上映 (C会場)

研究発表 3			
	A 会場 (S410) 司会 遠藤 徹	B 会場 (S404) 司会 早稲田みな子	C 会場 (S403) 司会 小日向英俊
13:00 13:30	曾村みずき、鏑木時彦 (非会員) ⇒34 頁 ピッチ測定を用いた薩 摩琵琶・錦心流におけ る語りの基本旋律の抽 出と個人様式の分析	山本佳穂 ⇒37 頁 演奏分析を通してみる 女性による歌三線演奏 の特徴 一男女間の比較検討を 通して一	【映像発表】 ⇒40 頁 岡田恵美 絵語りポトウアとして 生きる 12:20~上映開始 (3 回上映) 14:20 ごろ 質疑応答 (10 分程度)
13:35 14:05	薛 静雯 ⇒35 頁 『博雅笛譜』羽塚啓明 所写本の紹介と、林謙 三五線譜訳の分析	太田暁子 ⇒38 頁 義太夫節の伝承におけ る女流義太夫の役割に 関する一考察	
14:10 14:40	高瀬澄子 ⇒36 頁 恩徳院の律管の来歴	鈴木麻菜美 ⇒39 頁 イスラームの音楽とジ ェンダー観 一トルコの女性演奏家 の活動に着目して一	

14:40~14:50 休憩

研究発表 4			
	A 会場 (S410) 司会 澤田篤子	B 会場 (S404) 司会 有澤知乃	C 会場 (S403) 司会 小塩さとみ
14:50 15:20	【共同発表】 ⇒41 頁 柴佳世乃 (代表)、 近藤静乃、薦田治子、 室生述成 (非会員)	中原逸郎 ⇒42 頁 国楽と妓生 (기생、キ ーサン)	千葉伸彦 ⇒45 頁 アイヌのリズム感
15:25 15:55	仏教儀礼復元における 方法と課題、展望 一「如意輪講式」をめ ぐって一	郭 君宇 ⇒43 頁 清国留学生による音楽 活動の展開一留学生団 体としての「亜雅音楽 会」を中心に一	玉置彩乃 ⇒46 頁 現代のブルガリア民謡 歌唱の教育現場におけ る発声法指導の特徴
16:00 16:30		五十嵐美香 ⇒44 頁 音楽・人・地域をめぐ る関係性とその変化 一JR 福島駅周辺に流れ る古関メロディを事例 に一	山本華子、有村さやか (非会員) ⇒47 頁 「よさこい文化」の幼 児音楽教育への導入と 展開②一保育者養成校 の地域連携活動から一
16:40	閉会の辞 大会実行委員長 遠藤 徹 A 会場 (S410)		